

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第63日

攻撃を受けている都市。ドニプロペトロウシク州では、ヘルソン州に隣接するゼレンドリスクの都市共同体が夜に砲撃されました。砲撃によりエネルギー・インフラ企業が打撃を受けました。1人が負傷しました。ハルキウ州。ハリコフでは砲撃が続き、住宅地でいくつかの火災が発生しました。ゾーロチウ、デルガチ、チュグエフは、イジュームの方向での激しい戦闘のため、砲撃を受け続けています。この付近では1日で3人が死亡し、12人が負傷しました。ヘルソン州。戦闘は近隣地域に隣接する集落で続いています。爆発と砲撃は、ほぼ州全体で発生しました。ルハンシク州。ほぼ州全域が砲撃されました。しかし、戦いはルビージュネとリシチャンシクにとって最も厳しかったです。リシチャンシクでは、学校が砲撃されました。学校の爆弾シェルターに23人が隠れていました。ドネツィク州。激しい戦いは最前線全体に沿って続きました。マリウポリ。ロシア大統領はトルコ大統領レジェップタイップエルドアンと話をしました。彼の見解では、マリウポリはすでにロシア軍に捕らえられており、そこには交戦はありませんでした。したがって、介入の必要はありません。一方、4月26日の夜、アゾフスタリで35回の空爆が開始され、瓦礫の下で負傷した民間の人もありました。スーミ州では、最前線全体で活発な戦闘が続いているため、ロシアとの国境地帯に近づくことは許可されていません。今朝のオデッサ州では、ドニエストル河口の同じ橋が再び**攻撃されました**。

占領を受けている都市。ロシア軍は新しいヘルソン市長とヘルソン州の地域行政長官を**任命しました**。ヘルソンの正当な権限は占領者に協力するのを断りました。ロシアは親ロシア政治家を任命しました。本日、ロシアは『ヘルソン人民共和国』を樹立するための疑似国民投票を行う予定です。ロシア国防省はヘルソンシヤアが全部解放されたと**発表しました**。

人権。ルハンシク州のルビージュネでは、ロシア軍は、ウクライナ軍の立場を報告することを拒否した場合、子供を撃つと女性を**脅迫しています**。

外交政策。40カ国の首相は**ドイツのラムスタイン基地**に集まり、ウクライナに対する協調的な支援とロシア連邦に対する対抗措置について話し合った。国防相も毎月同じような会議を行う予定です。そういう準備は長い戦争の予知を示しているようです。ウクライナへの軍事支援を強化するために**EUCOMウクライナコントロールセンター**が設立されました。

ドイツはウクライナへの**対空戦車の提供**のことを考え直しました。ドイツ政府がウクライナへの新たな支援として、「ゲパルト対空戦車」50台を提供すると発表しました。「ゲパルト」は自走式対空砲ですが、地上のターゲットに対しても使用できます。対空戦車はすでに退役し、現在は使われていないものです。

火曜日、アントニオ・グテーレス国連事務総長はモスクワでプーチン大統領と会談しました。会談でロシア軍が包囲しているマリウポリのアゾフスタリ製鉄所に取り残されている、民間人の避難について取り上げた。プーチン氏は、国連と赤十字国際委員会が避難に関与することに**「原則として」同意した**という。

エネルギー安全保障。ロシアは核テロを実行し続けます。昨日、ザポリージャ**原子力発電所の上に低空飛行**した3発ミサイルが記録されました。一昨日同じような状況がフメリヌーツィキ原子力発電所のところに発見されました。

参考資料

- [Ukraine and the Words That Lead to Mass Murder - The Atlantic](#)
- [Opinion: Building a war-crimes case against Vladimir Putin - The Globe and Mail](#)

総計情報

- 戦争開始以降、ロシアはウクライナの領土で1300発のロケットを発射しました。ウクライナの**国防次官アンナ・マリヤルによれば**、それはロシア全体の武器の半分になっています。
- 戦争が始まって以来、154の工場、408幼稚園含む1508の教育施設、347病院、109文化施設、11民間空港、2港やそのインフラストラクチャーが**破壊されました**。その中には復元できない建物も多いです。
- ウクライナ軍参謀本部は2022年4月22日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました：人員約22,400人、戦車939台、装甲戦闘車両(APV)2,342台、砲兵システム421台、多連装ロケットシステム(MLRS)154台、対空戦システム71台、固定翼航空機185台、ヘリコプター155台、軽装甲車1,666台、ボートおよび軽装ボート8台、燃料タンカー76台、運用戦術レベルUAV207台、特殊装備31台、移動式短距離弾道ミサイルシステム4台。ロシアの損失については**同ページ**を参照してください。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [NGO「Zgraya」](#)は、2014年から2015年にウクライナ東部の軍隊と協力したボランティアのグループです。彼らは、民間人と病院に医薬品と機材を、ウクライナ軍と領土防衛関係者に機材、機械、医薬品、食糧を提供する業務を再開しました。[詳細をご確認し、支援をお願いします](#)。
- ウクライナのメディアによるソーシャルメディアや、このサイトに広めることによって、ウクライナの状況に関する最新情報を共有してください。
- [Twitter](#)と[Webサイト](#)で毎日アップデートを読んでください。
- PayPal経由の寄付で私たちのプロジェクトをサポートすることができます。[詳細](#)はこちらです。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！